

食品保存袋内空気の吸引装置の商品化支援

浦井アドバイザーによる支援

家庭用の食品保存装置を開発し、権利を取得したいとの要請を受けて支援を開始

特許電子図書館(IPDL)を利用した先行技術調査のサポート

- 他社特許の検索方法の指導
- 先行技術文献の読み方・解釈等の支援
- 自社発明と他社特許との類似性比較検討方法の説明

実用新案登録出願に向けたサポート

- 広く強い権利取得の考え方の説明
- 明細書作成支援
- 実用新案技術評価制度の説明

新栄合成化工・M-tech

真空パック入りの食品を使いきれなかった場合、残りを再度真空で保存したい
従来から同様の製品はあったが更に手軽で便利な装置を開発

新商品を知財で保護!

- 特許情報を活用し、権利取得の可能性を調査したい
- 自社手続きによる実用新案登録出願を目指す

特許情報活用による成果

自社手続きにより

実用新案登録1件
実用新案登録第3134438号

- 自社による出願スキルを取得
- 企業における知的財産としての権利意識が向上



この支援によって開発・販売された商品

商品名「Q-BIG 脱気マシン」

残った食品を入れた袋の隅にストローを差し込み、そのストローの端を吸引扇内蔵のモーターに繋いだ構造です。電池で作動するため大変手軽、また本体に磁石が付いているので冷蔵庫に固定して使用することができます。

支援先企業の概要

会社名 新栄合成化工・M-tech
住所 福岡県京都郡苅田町
資本金 500万円

代表 上津原 正弘
設立 2005年

浦井 正章(北九州知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

この商品は、大切な食品を無駄なく大切に使いきるためのもので、これまでの同種の製品にくらべて操作が簡単・手軽なのと、しかも短時間で空気を追い出すことができる便利な商品です。試作品を使ってみたところ、大変使い勝手が良く一度試してみる価値があると思います。

今回の出願に関して、代表の上津原氏は自ら出願書類の作成に粘り強く取組み、最後までやりとげ、実用新案登録までこぎ着けました。

また上津原代表は自分で装置を作成し、インターネットでPRを行い、これまで半年で約200台を販売してきました。今後もさらなる新商品の開発を期待しています。



平成23年1月現在